amana



2023年6月7日

各 位

会 社 名 株式会社アマナ 代 表 者 代表取締役社長 進藤 博信 (コード番号 2402 東証グロース市場) 問合せ先 取締役 Platform Design 部門担当 石亀 幸大 (TEL, 03-3740-4011)

営業外収益、営業外費用、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2023年12月期第1四半期連結会計期間(2023年1月1日~2023年3月31日)において、営業外収益、営業外費用、特別利益及び特別損失を計上いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

為替相場の変動により、為替差益を連結決算にて5百万円計上いたしました。

なお、当該金額は2023年12月期第1四半期末時点の為替差益であり、今後の為替相場の変動によりこの金額は変動いたします。

2. 営業外費用の計上について

持分法適用会社である関連会社7社の決算報告に基づき持分法を適用した結果、持分法による投資 損失を連結決算にて4百万円計上いたしました。

3. 特別利益の計上について

当社の非中核事業にかかる有形固定資産(機械及び装置、工具、器具及び備品)、無形固定資産(ソフトウエア)及び貯蔵品を一括して譲渡した結果、事業譲渡益を連結決算及び個別決算にて2百万円計上いたしました。

4. 特別損失の計上について

当社は、2022年12月22日付開示「当社従業員による不適切な取引の疑義及び特別調査委員会の設置に関するお知らせ」、及び、2023年1月19日付開示「特別調査委員会における調査対象及び特別調査委員会委員の追加に関するお知らせ」、並びに、2023年5月8日開示「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」に記載のとおり、当社従業員により不適切な取引が行われていたこと、及び当社取引先において当社を通じた不適切な取引が行われていたことが判明いたしました。

これに伴い、特別調査委員会による調査及び過年度決算の訂正に要した費用(監査法人の監査費用、外部委託費用等)について、連結決算及び個別決算にて660百万円を2023年12月期に特別調査費用等として特別損失に計上する見込みであります。なお、2023年12月期第1四半期連結会計期間に発生した金額193百万円は、当該期間における連結決算及び個別決算にて、特別調査費用等として特別損失に計上いたしました。

5. 業績に与える影響

上記4. による2023年12月期の業績に与える影響等につきましては、本日公表の「2023年12月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した2023年12月期の連結業績予想に織り込み済みとなります。

以 上